



平成25年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東 福

上場会社名 トラストパーク株式会社
コード番号 3235 URL <http://www.trustpark.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 靖司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 矢羽田 弘

TEL 092-437-8944

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第1四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第1四半期	1,562	△21.1	△24	—	△67	—	△94	—
24年6月期第1四半期	1,979	△27.7	146	△66.7	117	△72.0	56	△74.5

(注) 包括利益 25年6月期第1四半期 △93百万円 (—%) 24年6月期第1四半期 56百万円 (△74.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第1四半期	△2,005.43	—
24年6月期第1四半期	1,277.42	1,225.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第1四半期	8,631	814	9.4	16,300.34
24年6月期	8,084	819	10.1	17,903.04

(参考) 自己資本 25年6月期第1四半期 814百万円 24年6月期 819百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	820.00	—	820.00	1,640.00
25年6月期	—	—	—	—	—
25年6月期(予想)	—	820.00	—	820.00	1,640.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,000	△15.7	△40	—	△120	—	△180	—	△3,930.98
通期	10,000	16.4	750	23.9	600	24.4	320	45.7	6,988.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当するものであります。
詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期1Q	50,040 株	24年6月期	45,790 株
② 期末自己株式数	25年6月期1Q	69 株	24年6月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期1Q	46,889 株	24年6月期1Q	44,545 株

(注) 期末自己株式数は、株式付与ESOP信託が所有する当社株式であります。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に回復の兆しが見られるものの、円高の進行やユーロ圏の財政問題等を受け、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する駐車場業界におきましては、新規駐車場の開発等についての競合が激しさを増してはいますが、着実に回復の兆しを見せております。

このような状況の中、当社グループは主力の駐車場事業において、引き続き新規駐車場の開発に注力したことに加え、不採算駐車場からの撤退等を継続的に行った結果、当第1四半期連結会計期間末の駐車場数は、前年同期より19ヶ所増の633ヶ所、車室数は1,431車室増の24,471車室となりました。

不動産等事業におきましては、当第1四半期連結累計期間においては新築マンションの竣工がありませんでしたが、前連結会計年度末にて残3戸となっていた「トラスター玉名カルディオ（熊本県玉名市）」の引渡しを実施、全戸完売となりました。

なお、当連結会計期間は新築マンション3棟「トラスターネクサス木町ウイングレジデンス（北九州市小倉北区、平成25年2月竣工予定）」、「トラスター大津ネクサージュ（熊本県菊池郡、平成25年2月竣工予定）」、「トラスター八女カルディオ（福岡県八女市、平成25年4月竣工予定）」の竣工、引渡しを計画しております。

新築マンションの竣工時期が、全て第3四半期連結会計期間以降となっておりますので第2四半期連結会計期間までは不動産販売関連の経費等を先行して負担することにより経常損失となる見込みですが、通期では経常利益600,000千円を確保する計画としております。

以上の結果、売上高は1,562,764千円（前年同期比21.1%減）、営業損失24,146千円（前年同期は146,042千円の営業利益）、経常損失67,685千円（前年同期は117,700千円の経常利益）、四半期純損失は94,032千円（前年同期は56,902千円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績については、以下のとおりであります。

① 駐車場事業

新規駐車場開発の強化を継続的に行ってきた結果、当第1四半期連結累計期間において、新規駐車場の開発数は23ヶ所、570車室となりました。また、既存駐車場の収益力向上、不採算駐車場からの撤退等の効果があった一方、加盟店方式を中心とする新規駐車場開発を一層促進するために営業人員を増強させたことにより、人件費を中心とする経費は増加しました。

以上の結果、売上高は1,449,696千円（前年同期比2.3%増）、営業利益64,210千円（同28.2%減）となりました。

② 不動産等事業

前第1四半期連結累計期間は新築マンション1棟「トラスターネクサス虹ヶ浜（山口県光市）」の竣工、引渡しを実施したのに対し、当第1四半期連結累計期間においては新築マンションの竣工がありませんでしたが、前連結会計年度末にて残3戸となっていた「トラスター玉名カルディオ（熊本県玉名市）」の引渡しを実施、全戸完売となりました。

以上の結果、売上高91,544千円（前年同期比83.5%減）、営業損失80,819千円（前年同期は72,015千円の営業利益）となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、平成23年7月より開始したJR博多駅前における大型ビジョンの運営及び平成23年8月より本格参入した警備事業において順調に契約を確保してまいりました。その結果、売上高21,524千円（前年同期比137.4%増）、営業損失8,254千円（前年同期は16,013千円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比較して601,165千円増加し、3,969,944千円となりました。これは主に、仕掛販売用不動産の増加644,976千円、販売用不動産の減少36,875千円等によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比較して54,330千円減少し、4,661,818千円となりました。これは主に、償却よりのれんが13,892千円減少、投資有価証券の減少29,237千円等によるものであります。

この結果、総資産は8,631,763千円となり、前連結会計年度に比べ546,835千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して659,872千円増加し、3,465,131千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の増加485,020千円、短期借入金の増加382,400千円、未払法人税等の減少192,606千円等によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比較して107,800千円減少し、4,352,087千円となりました。これは主に、長期借入金の減少96,583千円、リース債務の減少12,240千円等によるものであります。

この結果、負債合計は7,817,218千円となり、前連結会計年度に比べ552,071千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して5,236千円減少し、814,544千円となりました。これは主に、資本金及び資本準備金の増加128,104千円、配当金の支払37,547千円、四半期純損失の計上94,032千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は9.4%（前連結会計年度は10.1%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年8月9日に公表いたしました「平成24年6月期 決算短信」における連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,098,026	1,061,136
売掛金	118,002	117,839
有価証券	2,037	2,038
販売用不動産	285,549	248,673
仕掛販売用不動産	1,479,071	2,124,048
原材料及び貯蔵品	18,473	14,442
前払費用	301,758	351,824
その他	67,529	52,078
貸倒引当金	△1,669	△2,138
流動資産合計	3,368,778	3,969,944
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,029,052	1,017,797
土地	2,478,292	2,478,292
その他（純額）	513,375	503,687
有形固定資産合計	4,020,720	3,999,777
無形固定資産		
のれん	254,249	240,357
その他	61,347	55,830
無形固定資産合計	315,597	296,188
投資その他の資産		
その他	380,877	366,899
貸倒引当金	△1,047	△1,047
投資その他の資産合計	379,830	365,852
固定資産合計	4,716,148	4,661,818
資産合計	8,084,927	8,631,763

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	138,707	46,306
短期借入金	850,000	1,232,400
1年内返済予定の長期借入金	875,834	1,360,854
未払法人税等	205,622	13,016
賞与引当金	—	14,250
ポイント引当金	23,781	23,219
資産除去債務	3,670	3,670
その他	707,642	771,414
流動負債合計	2,805,258	3,465,131
固定負債		
長期借入金	3,869,653	3,773,070
退職給付引当金	19,114	21,403
資産除去債務	22,100	20,128
その他	549,020	537,486
固定負債合計	4,459,888	4,352,087
負債合計	7,265,147	7,817,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	341,750	405,802
資本剰余金	112,250	176,302
利益剰余金	366,221	234,640
自己株式	—	△2,202
株主資本合計	820,221	814,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△440	2
その他の包括利益累計額合計	△440	2
純資産合計	819,780	814,544
負債純資産合計	8,084,927	8,631,763

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,979,820	1,562,764
売上原価	1,539,138	1,216,618
売上総利益	440,681	346,146
販売費及び一般管理費	294,639	370,293
営業利益又は営業損失(△)	146,042	△24,146
営業外収益		
受取利息	186	163
受取配当金	1	91
投資有価証券売却益	—	850
受取解約違約金	2,285	735
その他	1,638	666
営業外収益合計	4,111	2,506
営業外費用		
支払利息	23,638	31,506
投資有価証券売却損	—	162
その他	8,815	14,375
営業外費用合計	32,454	46,044
経常利益又は経常損失(△)	117,700	△67,685
特別損失		
減損損失	1,168	624
特別損失合計	1,168	624
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	116,531	△68,310
法人税、住民税及び事業税	50,387	9,172
法人税等調整額	9,242	16,549
法人税等合計	59,629	25,722
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	56,902	△94,032
四半期純利益又は四半期純損失(△)	56,902	△94,032

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	56,902	△94,032
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	442
その他の包括利益合計	△0	442
四半期包括利益	56,902	△93,589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,902	△93,589
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	駐車場 事業	不動産等 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,416,625	554,129	1,970,754	9,065	1,979,820	—	1,979,820
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	388	—	388	2,091	2,480	(2,480)	—
計	1,417,013	554,129	1,971,142	11,157	1,982,300	(2,480)	1,979,820
セグメント利益 又は損失(△)	89,440	72,015	161,455	△16,013	145,442	600	146,042

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告事業、警備事業を含んでおります。なお、当第1四半期連結累計期間から当社において広告事業を新たに開始するとともに警備事業を営む非連結子会社であったタウンパトロール株式会社を新たに連結の範囲に含めたため、「その他」の区分に広告事業及び警備事業を含めております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去6,000千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,400千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	駐車場 事業	不動産等 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,449,696	91,544	1,541,240	21,524	1,562,764	—	1,562,764
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,649	750	2,399	8,013	10,413	(10,413)	—
計	1,451,345	92,294	1,543,639	29,538	1,573,178	(10,413)	1,562,764
セグメント利益 又は損失 (△)	64,210	△80,819	△16,609	△8,254	△24,863	716	△24,146

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告事業、警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去6,300千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,583千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年9月6日を払込期日とする一般募集による新株式発行4,000株を実施しております。

この結果、資本金及び資本剰余金はそれぞれ61,560千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が405,802千円、資本剰余金が176,302千円となっております。